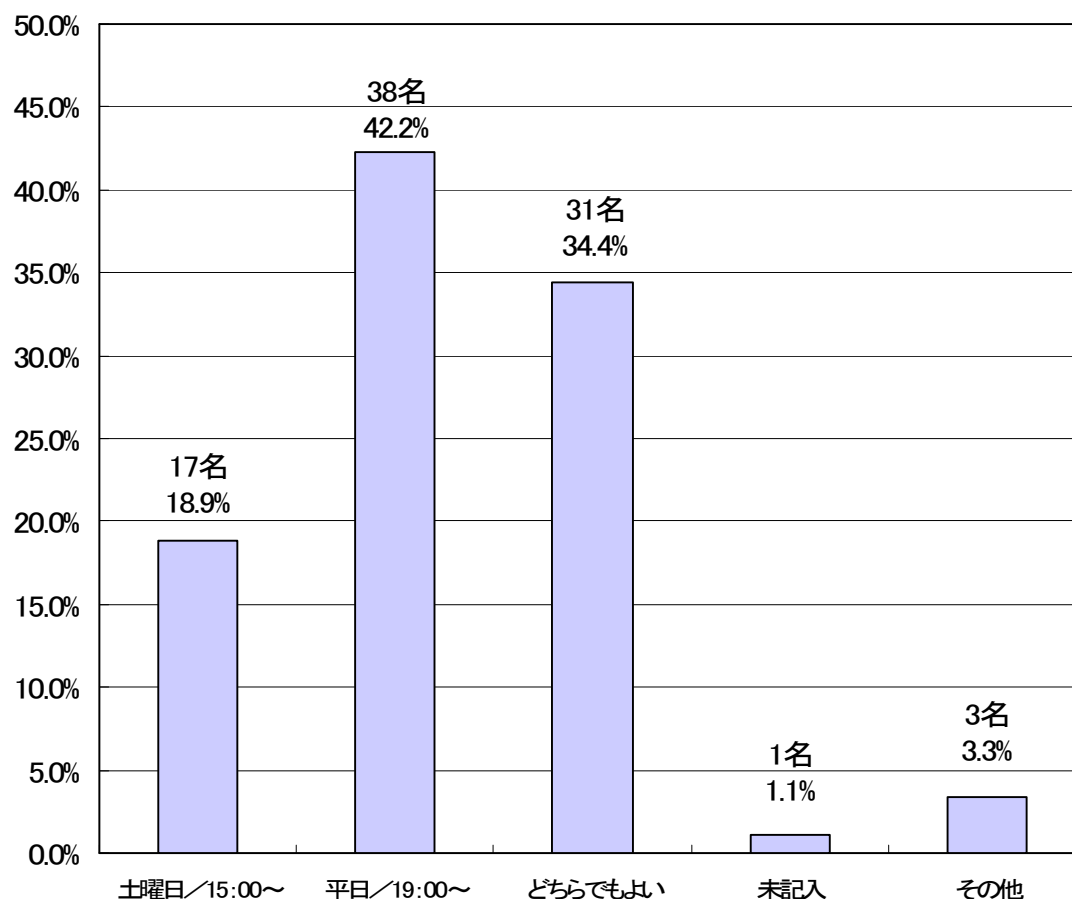


第 5 回高齢者排泄ケア講習会 アンケート集計結果

* H17.5.13(金) 実施:

講習会参加者 105 名／アンケート回答者 90 名(回答率 85.7%)

① 今後の講習会の開催日と時間のご希望をお聞かせください



② 今後、講習会で取り上げてほしいテーマやご要望がございましたらご記入ください

- * 認知症の排泄ケアについて
- * 水分摂取と排泄関係
- * オムツゼロに向けての取り組み
- * 排泄ケアに利用されている便利グッズの紹介
- * 排便コントロールについて
- * その他
 - ・ 医療経済学、保険制度の仕組みの中における排泄管理の位置づけ
 - ・ 排泄障害の服薬
 - ・ 排尿のメカニズム
 - ・ どのようなアプローチで失禁が少なくなったなどの具体的な取り組み例
 - ・ 排泄に関して高齢者(中高年)がかかりやすい疾病、予防法、治療の内容

③ その他、何かご意見がございましたらご記入ください

* 広報について

- ・ もっと広い範囲にわかるようにしてほしい。
- ・ 排泄ケア講習会は知らなかった。
- ・ 福岡だけではなく、他地域では計画していないのか。

* 会場について

- ・ スライドが見えにくかった。
- ・ 場所が分かりづらかった。
- ・ 会場が寒かった。

* 講演時間について

- ・ 最大 90 分までにしてほしい。
- ・ 時間内に終わって質疑応答を希望する。

* 排尿日誌について

- ・ 現在 病院で排泄のチェック表を使っていたが、今回の講習で新たに積極的に取り組んでいきたいと思った。
- ・ 排尿日誌にはとても関心がある。量まで見ていて、詳しく本人さんの状態がわかると思う。実施にはやはり本人さんにも負担がかかるかを感じる。
- ・ 起床、就寝を一日通して記録するとよく分かるし、勉強になった。

* その他

- ・ 日常的に電話でも個別相談できる日、曜日等の設定があるといい。
- ・ 完治する排尿障害はどのようなタイプなのか？ 治療法を教えてください。
- ・ 夜間尿については排泄に対する過意識も多少影響はないか？
- ・ 早く尿が吸収されるパットはないのか？ 尿が多いとき、固まるのが早ければ尿もれは少なくなると思う。
- ・ 在宅生活されている方で排泄に何かしらの問題がある場合、泌尿器科を受診するのいいと思ったが、その受診を嫌がられるのが困る。
- ・ 3 回ほど参加させていただいたが、今回はおもしろかった。今後も今回のような先生の話が聞きたい。
- ・ 排泄ケアについて知らないことも多く、これから勉強するところである。パットの工夫などたくさんあるので、これからも講習会に参加したい。
- ・ 症例と取り上げている物品とのむすびつきがわかりづらかった。
- ・ 夜間排尿減少のための援助が分かりやすかった。
- ・ 介護保険の現場からの問題点、苦情、改善希望事項などの総点検